

3歳ころからの絵本

なんでもやりたがり、知りたがり、自分の思いをことばや態度で表現するようになる時期です。ストーリー性のある絵本の登場人物に共感し、友だちや大人との「ごっこあそび」がさかんになってきます。

④9 でんしゃにのって

とよた かずひこ/作・絵 アリス館 1,430円



子どもたちの大好きな電車。うららちゃんと一緒に電車でおでかけをしてみましょう。たくさんの動物のお客様が乗ってきて…こんな電車に乗ってみたいですね。

⑤0 さよならさんかくまたきてしかく

松谷 みよ子/文 上野 紀子/絵
偕成社 1,100円



口ずさみながらページをめくると、ペカって電気が消えて、猫も小鳥も車もオバケも赤ちゃんも…。みんなねんね、おやすみなさ～い。伝えていきたいわらべ唄。

⑤1 おめんです

いしかわ こうじ/作・絵 偕成社 1,210円



「おめんの中身はだれかな？」と自分で読んで自分でめくるという楽しみを味わえる絵本です。厚紙で破れないボードブック絵本で、シリーズ1から3まであります。

⑤2 だろんこハリー

ジーン・ジョン/文 マーガレット・プロイ・グレアム/絵
わたなべ しげお/訳 福音館書店 1,320円



「黒いぶちの白い犬」から「白いぶちの黒い犬」になってしまったおふる嫌いのハリー。読みながらハリーを探したり、ハリーに共感したり…。さあ、ハリーと一緒に小さな冒険しましょう。

⑤3 あおくんときいろちゃん

レオ・レオーニ/作 藤田 圭雄/訳
至光社 1,320円



仲良しのあおくんときいろちゃんの物語。色彩の美しいまるや楕円の単純な絵で構成された、不思議な魅力の絵本です。レオ・レオーニが孫のために作ったといわれています。

⑤4 あっちゃんあがつくたべものあいうえお

さいとう のぶ/作 みね よう/原案
リーブル 1,980円



「あっちゃんあがつくアイスクリーム」に始まり、楽しい日本語のリズムの中で60種類を超える食べ物たちが登場します。この絵本のおかげで嫌いな食べ物が好きになったり、食卓の会話がますますはずんだり子育てを豊かにしてくれる一冊です。

55 うずらちゃんのかくれんぼ

きもと ももこ／作 福音館書店 990円



うずらちゃんがひよこちゃんと、かくれんぼをはじめました。「もういいかい」「まあだだよ」さあ、うずらちゃんは？ひよこちゃんは？どこへかくれたのでしょうか。

56 みんなうんち

五味 太郎／作 福音館書店 990円



いろいろな生き物がうんちをします。大きいうんちや小さいうんち、立ったままうんち、泳いでうんち。色あざやかでほんわかとした絵本です。

57 はらぺこあおむし

エリック・カール／作 もり ひさし／訳
偕成社 1,320円



ちっちゃなはらぺこあおむしが、土曜日に食べたものは？ケーキにキャンディー、すいかにアイス！お腹が痛くなりました…。鮮やかな色彩と、穴あきのしかけが楽しめます。

58 そらまめくんのベッド

なかや みわ／作・絵 福音館書店 990円



そらまめくんの大事なふわふわのベッド。お友だちにに使わせたくありません。そのベッドがとつぜんなくなって、やっと見つけたベッドの中には…？

59 三びきのやぎのらがらどん

ノルウェーの昔話 マーシャ・ブラウン／絵
せた ていじ／訳 福音館書店 1,320円



むかし、三びきのやぎがいました。なまえはどれも、がらがらどん。山にのぼるとちゅうで大きなトロールに出会ったがらがらどん。さて三びきのがらがらどんは。

60 ちいさなねこ

石井 桃子／作 横内 襄／絵
福音館書店 1,100円



犬に追われた小さな子ねこ。でも、大丈夫。お母さんが助けに来てくれました。外の世界に興味を持ち始めた子どもの気持ちにピッタリのストーリーと、柔らかい色づかいが魅力です。

パパとママの

ひとくち
エピソード

ねこが大好きだった息子は、どこへ行くにもこの絵本を抱え、決して離しませんでした。表紙と裏表紙の子ねこの絵を何度も何度もかわりばんこにながめていて…。きっと本物の子ねこと一緒にいるような気持ちだったのかも知れませんね。

61 てぶくろ

ウクライナ民話 エウゲーニー・M・ラチョフ／絵
うちだりさこ／訳 福音館書店 1,100円



ウクライナ民話の絵本です。森の中に落ちていたてぶくろ。動物たちが次々やってきて、あたたかさうなてぶくろの中に。冬にあたたまりたいのは、動物たちも一緒ですね！

63 タンタンのぼうし

いわむら かずお／作 偕成社 770円



タンタンの帽子はとっても愉快！クルクルまわって、コロコロ転がって、ヒョイと投げたら、あれ？いろいろな遊びを考える発想や好奇心に溢れた一冊です。

65 わたしのワンピース

にしまき かやこ／作 こぐま社 1,210円



空から落ちてきたまっ白なきれ。うさちゃんがワンピースを作って散歩にでかけた。すると不思議！模様が次々と変わっていく。おしゃれや変身に興味を持つ子にもピッタリ！

62 おんなじ おんなじ

多田 ヒロシ／作 こぐま社 1,100円



ブタのぶうとウサギのびよんは、洋服もおもちやもみーんなおんなじ！でも逆立ちしたら…？共通点や違いを探す楽しみがいっぱい。黄色と青色の明るい色彩の本です。

64 はなを くんくん

ルース・クラウド／文 マーク・シーモント／絵
きじま はじめ／訳 福音館書店 1,210円



モノトーンの濃淡のみで描かれた動物たちと雪山。最後の頁の小さな黄色い花を見た動物たちの笑いや踊りから春の喜びが伝わってきます。

66 きよだいな きよだいな

長谷川 摂子／作 降矢 なな／絵
福音館書店 1,100円



あったとさ あったとさ ひろいのはらのどまんなか きよだいなピアノが、きよだいなせっけんが…。子どもが100人やってきて、さあどうなるかな？

パパとママの

ひとくち
エピソード

子どもたちが小さい頃、何回も何回も読んでとせがまれた絵本。高校生になった息子が久しぶりに手に取ったので読んであげると、懐かしそうに聞きながら「でもね、これってお母さんの読み方がきっと面白かったんだと思う」の一言。下手でも何でも、親子と一緒に絵本を間に置いたふれあいの時間が、本当にかけがえのないことだったのだと改めて感じます。レッツ、トライ！

67 かばくん

岸田 衞子／作 中谷 千代子／絵
福音館書店 1,100円



きょうはにちようび。ぼくは動物園に。お目当てはかばくん。でもなかなか目をさましてくれない。のんびり、ゆったり。かばくんとかばの子はみんなの人気者。

68 だるまちゃんどてんぐちゃん

加古 里子／作・絵 福音館書店 1,100円



だるまちゃんは、てんぐちゃんの持っているものがうらやましくてたまりません。うちにぼうし、最後はあんなものまで！なんでも欲しがるだるまちゃんの気持ち、わかりますよね。

69 ぐりとぐら

なかがわりえこ／作 おおむら ゆりこ／絵
福音館書店 1,100円



野ねずみのぐりとぐらは、お料理と食べることが大好き。ある日、大きな卵を見つけると!?子どもたちに愛され、親子二代、三代と読み継がれているロングセラー絵本です。

70 ねずみくんのチョコッキ

なかえ よしを／作 上野 紀子／絵
ポプラ社 1,430円



お母さんが編んでくれたねずみくんの小さなチョコッキを次々と動物達がかりていきます。最後にぞうが着るとチョコッキはヒモのよう。さて、ぞうはどうするのかな？

71 かいじゅうたちのいるところ

モーリス・センダック／作 じんぐう てるお／訳
富士房 1,870円



いたずらが大好きなマックス。怒られ寝室に連れていかれると、なんと寝室が森に！マックスは航海にでかけ、かいじゅうたちの王さまになり、暴れたい放題遊んだのですが…。

72 おおきなかぶ

ロシアの昔話 A・トルストイ／再話 内田 莉紗子／訳
佐藤 忠良／画 福音館書店 1,100円



おじいさんがかぶを植えました。ところがとてつもなく大きなかぶに！次々登場する人物や動物の掛け声や引っ張る動作がおもしろく描かれています。子どもの大好きな一冊！

パパとママの

ひとくち
エピソード

次々に現れる登場人物になりきり、大きなかぶを兄妹2人で引っかく！声色を変えて、とても楽しそう。絵本のセリフをまる覚え♪おかげでお母さんのエプロンの紐はたくたに、足は大きなかぶのようにたくましくなりました。